

令和元年 6 月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	8	議席 番号	21	氏名	小 松 快 造 議員	1 / 2
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1	北部地域の現状について			(1) 北部地域の直面する問題について。 ① 生活環境。 ア 小売店廃業により高齢者の食料品等の調達が困難であるが、対策は立てられないか。 イ 車社会の今、車を所有しない独居の方々が増えているのが現状であるが、宮タクなど行政サービスはあるが利用しにくいなどの理由で利用率が低いが何か対策は。 ウ 北部地域には富士山からの沢が幾筋かある。普段は空沢のため中央部に樹木が成長し大雨の時など非常に危険だが何か管理対策はないか。 エ 民間の方の厚意により北山本門寺南側のグラウンド2面を提供していただいております、利用率は1面が少年野球が週5日～6日、もう1面がゴルフ週3日～4日である。それぞれにトイレはあるが古く、女性が使用するのに支障がある。地域には公園もないので、トイレの改修はできないか。 ② 農業。 ア 農家の後継者対策について。 イ 専業農家育成のため富士宮市の特産品(加工品含)の開発はできないか。 ③ 教育・子育て。 ア 小・中学校通学路の危険箇所の洗い出しを毎年実施されていると思うが、改善の進捗状況はいかがか。 イ 学校内への不審者侵入対策は立てられているのか(防犯カメラの設置状況と設置計画)。 ウ 市内保育園では、週1、2回散歩をしているようだが、安全対策はどのようにされているのか(保育園ありなど、注意喚起を促すような立て看板の設置など)。 ④ 運転免許証返納。 ア 富士宮市における返納者への支援サービスの現状はいかがか(例・栃木県鹿沼市)。 ⑤ 観光。 ア 富士山世界文化遺産・構成資産の整備の進捗状況はいかがか。 イ 市外・県外から当市北部地域へウオーキングを楽しむに訪される方が年々増加している。しかし、ルートによっては国道でありながら歩道すらなく大型バスの往来も多く道路の幅員が狭いため非常に危険な箇所がある。早急に対策を立てられないか伺う。		市 長 教 育 長 関 係 部 長

発言 順序	8	議席 番号	21	氏名	小 松 快 造 議員	2/2
発 言 項 目		要 旨				答 弁 者
2	地域循環共生圏について	(1)	環境省の地域循環共生圏づくりプラットフォームの構築に向けた地域循環共生圏の創造に取り組む活動団体の公募事業にエントリーされたが結果はどのようなになったのか、また採択された場合富士宮市は何をすべきか伺う。			市 長 教 育 長 関係部長